

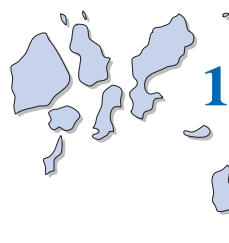
上島町

ビジネスチャンスを活かすのは貴方や！
マーケティング懇談会開催

11月2日、せとうち交流館において、町内の特産品作り団体や商工会関係者等を対象に、マーケティング懇談会が岩城地区の宙散歩の会の主催で開催されました。

この懇談会は、上島町の様々な特産品を町の産業の一役を担ってもらえるものにしていこうと開催されたもので、今回は、全国の企業再生に活躍されている桂経営ソリューションズ株式会社の桂幹人氏と橋本浩之氏を招いて講演と懇談会が行われました。

桂幹人氏は、全国の企業再生で培った優良事例を述べながら、「顧客目線からのものづくり」の大切さを教示していただきました。その後、懇談会に移り、参加者からも多くの質問が出され、今後の活動に活かすアドバイスをいただき、充実した懇談会となりました。



10月7日
～11月6日

子育てに夢と希望が持てるように…
上島町子育て支援協議会が発足

10月28・30日の両日、せとうち交流館において、上島町子育て支援協議会が開催されました。

この協議会は、「急速な少子化の進行等を踏まえ、次世代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、かつ、育成される環境の整備を図るため、次世代子育て支援対策について、基本理念を定めるとともに、迅速かつ重点的に推進するために必要な措置を講ずることを目的」に設置したもので、各地区代表12名と町職員14名で構成し、月1回開催することとしています。

今回の協議会では、「公園などに幼児が遊びやすい遊具がある」「子育て支援センターを設置できないか」「医療費負担を延長できないか」など、子どもを産み、育てやすい環境づくり・支援をしてほしいという意見が多く出されました。



魚島地区

少数精鋭 精進を競い合う文化祭

11月5・6日、開発センター全館を会場にして魚島文化祭が催されました。

5日は写真、書道、手芸など各種展示物のお披露目と青年団のイカ焼きバザーなどが催されました。6日はあいにくの雨模様を突いて、午前の部は保育所、小・中学校の工夫をこらした学習発表会。これに続いて、文化協会の皆さんによる民謡、カラオケ、舞踊のステージが繰り広げられました。日頃の精進の成果が存分に発揮され、ハプニングも含めた熱演が相次ぎ、予定時間を30分も超過。観覧に駆けつけた皆さんは、温かい声援を送り続けました。

昼休みには、婦人会の皆さんが早朝から手作りしたうどんと炊き込み御飯が振舞われ、家族揃って舌鼓を打ちました。

午後の部は、テレビタレントの『らくさぶろう』さん一行6名を招いて、にぎにぎしく文化公演が催されました。江戸と上方の落語4題の巧みな話術に聞き惚れ、出演者全員による身近で分かり易い話題の大喜利に拍手喝采。

みんなで笑い転げて健やかな一日を共有しました。



高齢者とのふれあい体験学習 & 地域交流・保育体験学習

10月25日、弓削高等学校は、高浜荘のデイサービスで「高齢者とのふれあい体験学習」、弓削保健センターで「地域交流・保育体験学習」を行いました。

高齢者とのふれあい体験学習は、高齢者をいたわり、敬う気持ちを育成するために年間数回に渡って行われている授業で、今回はデイサービス利用者の食事の手伝いを体験しました。また、地域交流・保育体験学習は、乳幼児の沐浴と幼児とのふれあい体験をしました。乳幼児の沐浴では、初めての乳幼児の扱いに戸惑いながらも一生懸命に頭や体を洗っていました。幼児とのふれあいでは、自分たちが作ってきた玩具などで、和気あいあいと子どもたちとのふれあいを楽しんでいました。



自己の限界に挑戦

弓削高等学校「耐久レース」

10月28日、弓削高等学校において、恒例の耐久レースが行われました。昨年まではグループで行われていましたが、今年から個人で行われました。

この耐久レースは、体力の向上と精神力の育成を図るとともに、郷土の自然に親しみながら自己の限界に挑戦することによって克己心を身につけるために行われており、チェックポイントを通過しながら弓削島を一周する約20kmを走りきるものです。

晴天に恵まれたこの日、生徒たちは額に汗しながら一生懸命に走っていました。



弓削地区

島根亀夫氏（元弓削町議会議員） 旭日小綬章 受章

この度、弓削地区の島根亀夫氏は、多年にわたり地方自治の発展に尽くされた功績が認められ、平成17年秋の叙勲において「旭日小綬章」を受章されました。

島根氏は、昭和42年に旧弓削町議会議員に当選されて以来、平成16年の上島町誕生までの37年間にわたり、先見性に優れた行動力と卓越した政治手腕を発揮され、町政の進展に御尽力されました。

また、昭和45年より現在まで、弓削町漁業協同組合代表理事組合長としても活躍されており、愛媛海区漁業調整委員会長を歴任され、同委員・愛媛県漁業協同組合連合会副会長理事・（財）愛媛県水産振興基金理事長等の要職にあり、水産業の分野でも多大な御貢献をされています。

この度の御栄誉を心からお慶び申し上げますとともに、今後とも豊かな故郷づくりになお一層の御指導と御尽力を賜わりますようお願い申し上げます。



子どもたちには長～い距離！？

弓削地区育児教室で秋の遠足

10月27日、弓削地区の育児教室で秋の遠足を行いました。

汗ばむような陽気となったこの日、子どもと保護者約50名が参加し、弓削神社から日比公園までの約500メートルを歩きました。子どもたちにとっての500メートルの道のりは長かったのか、疲れて抱っこをせがむ子もいましたが、頑張って歩いていました。公園ではお友達と楽しそうに遊具で遊び、お母さん方の交流も深まり、気持ちのいい秋の遠足を楽しみました。



弓削商船高専チーム大健闘！

マイコン部2チームが 2位にあたる優秀賞などを受賞

このほど、全国高等専門学校第16回プログラミングコンテストが鳥取県米子市で開催され、弓削商船高専チームが、自由部門で「初心者がプログラミングを学びやすくしたプログラミング学習支援システム」の開発、課題部門で「犬の散歩疑似体験やしつけができるシステム」を開発して大会に挑み、みごと自由部門で優秀賞、課題部門で敢闘賞を受賞しました。受賞者は次のとおりです。

○自由部門優秀賞

「x p World—e Xtreme Programmingの勧め—」

情報工学科 5年

片岡裕雅、郷原麻衣子、
富田宣也

電子機械工学科 5年

箱崎正洋、バトバータル

○課題部門敢闘賞

「わんわん散歩物語」

情報工学科 5年

鳩野利英

情報工学科 4年

池田優子、岡三紀子、
鳳翔子



弓削商船高専チームが

国民文化祭 I T 甲子園で入賞

第20回国民文化祭「I T 甲子園」において、弓削商船高専チームの作品が入賞しました。

この大会は、国民文化祭のイベントとして福井県勝山市で開催され、全国の高校生及び高等専門学校生が、ホームページコンテストを通して企画・取材・構成及びデザインなどの総合力を競い合う競技です。全国からの応募に対して選考された10チームが本選に挑み、勝山市に滞在して「平泉寺の自然と歴史」という課題テーマでホームページの作成に取り組み、高専では唯一弓削商船高専が入賞しました。入賞者は次のとおりです。

商船学科 2年 幡三沙都 情報工学科 2年 宮原 亜希



大きいイモがとれたと～！

弓削小学校でサツマイモ収穫

11月1日、弓削小学校の4年生が、今年6月に植えたサツマイモを収穫しました。

子どもたちは、地元農業者の指導により、自分たちが植えたイモを掘り当てるたびに一喜一憂していました。そして、大きな丸々としたものからゴボウの様に細長いものまで、様々な形のイモを袋いっぱい収穫しました。

その後、調理室に移動し、サツマイモパーティーが行われ、弓削地区の生活研究グループの皆さんが調理した天ぷらやスイートポテト、茎の炒め物などのイモ料理をご馳走になり、収穫の喜びを満喫していました。



文化の秋を満喫！ テーマ「和」

弓削地区文化祭

11月5・6日の両日、弓削地区において文化祭が開催されました。

5日、せとうち交流館において行われた芸能発表会には、約250人の観客が集まり、カラオケ・舞踊・大正琴などの様々な演芸が熱演されました。また今年も岩城地区からの参加もあり、普段見ることのできない岩城地区の芸能に絶え間ない拍手が送られました。

5～6日にかけて行われた第50回町展には、華道・木工・書道・絵画などの力作や今年は他地区からの出展もあり、多くの来場者がありました。



「人の輪懇談会」開催

10月12日、岩城小学校体育館において、上島町岩城人権・同和教育協議会主催による、人の輪懇談会が開催されました。

この人の輪懇談会は、島の人々が人権について深く考え、差別をなくすために毎年開催されているもので、今回は、岩城小学校PTA25名と5・6年生の児童も参加し、人権標語発表や参加体験型を中心に行い、人権について再認識するよい機会となりました。



芸術の秋 岩城文化展

11月3・4日、岩城開発総合センターにおいて、第34回上島町岩城文化展が開催されました。

一般、文化協会各部、学校等から、また今回は弓削・生名・魚島地区からの出品もあり、多数のお客さんが訪れました。お茶席や囲碁教室、押し花教室なども行われ、文化・芸術の秋にふさわしい2日間となりました。



岩城地区

元気の素！『元気レンジャー』

10月7日、岩城保育所において、すみれ・ひまわりさんを対象に保健センター管理栄養士による食育講座がありました。今月は、元気レッドのお話や紙芝居を行いました。みんな！元気レッドは丈夫な体を作ってくれるんだよ。レッドの仲間には、お肉・お魚・卵・豆腐などなどいろんな食べものがあるよ。園児たちは、エプロンシアターや食品カードに興味津々でした。



子育ては大変だぁ・・・

思春期教室&ふれあい体験

10月24日、岩城保健センターにおいて、岩城中3年生を対象に「思春期教室」が開催されました。

今回は、離乳食づくり、妊婦シミュレーターを使った妊婦体験、人形でのオムツ交換を行いました。

また、ふれあい体験では中学生が考えてきた遊びや絵本の読み聞かせをして、子どもたちとのふれあいを体験しました。普段あまりできない体験をととして、「こどもを育てる大変さや楽しさ」を学び「将来の子育て」について考えるよい機会になったようです。



第34回いきな文化祭

11月5・6日の両日、生名公民館において文化祭が開催されました。

芸能発表会では、新たな交流による弓削文化協会詩吟部の出演もあり、よい刺激となりました。



生名地区

生名教員宿舎新築工事安全祈願祭

10月31日、生名地区において生名教員宿舎新築工事安全祈願祭が執り行われ、上村町長をはじめ、町議会議員、建設関係者などが参列し、工事の安全を祈願しました。



生名小学校1・2年生が見学遠足で消防署を見学



11月1日、生名小学校の1・2年生が、見学遠足で弓削島を訪れました。

まず消防署に訪れ、消防車や救急車について学びました。子どもたちは、興味津々にホースなどの器材を触ってみたいと、「1週間にどのくらい出動するのか」「どんな訓練をしているのか」など積極的に質問をしていました。

その後、せとうち交流館やシーサイドモールゆげなどを訪れ、楽しくも実のある遠足を楽しみました。

■第22回弓削テニス大会

優勝 村上隆俊・岩崎律子
個人Cクラス
優勝 藤本正人・山本九十九
優勝 川本愛実・白須三津子
個人Bクラス
優勝 居塚 章・升田暢子
ミックスダブルス
優勝 居塚 章・升田暢子

■第18回弓削地区町民ゲートボール大会

(10月30日 中崎公園)
優勝 上弓削チーム
(4勝0敗)

■第31回町民バドミントン大会(9月4日 弓削体育館)

団体優勝 生名地区
個人Aクラス
優勝 川本愛実・白須三津子
個人Bクラス
優勝 居塚 章・升田暢子
ミックスダブルス
優勝 居塚 章・升田暢子

期待しています。



右から4番目が田中さん

10月28日から横浜市の日産スタジアムで行われた「陸上ジュニアオリンピック競技大会」男子B1500メートルに、弓削中学校2年生の田中克典さんが出場しました。まず予選で自己新記録(4分9秒61)を更新。全国標準参加記録(4分10秒)も突破し、出場48選手中5位で決勝に進出しました。決勝では、予選で出した自己記録更新とはいきませんでした。全力で走りきり、結果15位(4分14秒74)と全国の中で大健闘を見せてくれました。

予選のタイムを出していれば、決勝でも4位に入ることもできる記録を出した田中さん。全国レベルで戦えることを証明してくれました。今後のご活躍を期待しています。

田中 かな

克典さん(弓削中学校2年生)

陸上ジュニアオリンピック競技大会で大健闘

試合結果